

令和2年5月16日

静商同窓会関東支部の皆様へ

静商同窓会関東支部
支部長 原 初典

令和2年度の定期総会中止について

晩春初夏の候 皆様には日頃より静商同窓会関東支部の発展の為に格別のご高配を賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。

さて、地球規模で新型コロナウイルス感染症の拡大が続いており、特に我が国においては首都圏の感染拡大は顕著であり、ご承知の通り4月7日に先ずは7都府県に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出され、その後対象地域が全都道府県に拡大されました。

さらに、連休に入った時点での適用期間の延長と、14日の39県の解除はあったものの、東京都をはじめ8都道府県は依然として予断は許されない状態が続いています。

この感染拡大防止の為に「不要不急の外出自粛要請や大規模施設の使用休止要請」更に後述の当支部の事情を踏まえ、定期総会を中止する方針を4月10日に紙面で全役員の皆様に連絡し、5月15日に同じく紙面で幹事会の役員の皆様に定期総会中止を前提とした予算案の承認を戴きました。

多くの会員の皆様が年に一度の「出会い・ふれあい・響きあい」等を楽しみにされている定期総会、就中今年の総会は支部創立30周年という特別な総会という事もあり、例年にも増して用意周到な準備を総会運営役員や30周年記念企画検討委員会の皆様をお願いしてきた事。また私が支部長就任にあたり、この支部創立30周年記念行事成功を「一大公約」と捉えていた事もあり、その中核をなす定期総会中止は、断腸の思いで決めた次第です。

この様に今年度の定期総会は中止としましたが、関東支部の諸活動は今後も続きます。今期の支部会報や創立30周年記念誌は予定通り発行する他、新型コロナウイルス感染症が鎮静化した暁には同好会活動等を再開したいと思っています。

今期は総会・懇親会の会費収入がない状況下で活動資金が逼迫いたしますので、お仲間にお声がけいただき、年会費は例年同様に。さらに寄付金につきましては、今まで以上にご協力いただきますよう切にお願い申し上げます。

最後に、皆様方に於かれましては、感染症が終息した暁には笑顔で倍旧の出会いができるよう、日常の運動、キチンとした睡眠や食事などで免疫力を高める行動に心掛けて頂きたいと思えます。

先ずは、皆様のご健康とご多幸を祈念しております。

以上

<定期総会中止を決定した背景>

1. 関東支部は東京都を中心に神奈川県・千葉県・埼玉県等に住む同窓生で構成されており、日本経済の中心であると同時に新型コロナウイルス感染拡大の中心地であること。
2. 同窓会活動への参加者は（60代から80代の幅はあるが）中心が70代にあり、重症化が生命の危機に繋がる可能性が高いこと。
3. 同窓会活動は、企業活動や生活とは性格を異にし、開催を楽しみにしている人は多いものの、必要性の順位は高いとは言えないこと。
4. 同窓会活動は、活動の中止あるいは延期の影響は小さく、同窓生と役員が居る限り活動の再開が可能で、その意味では、感染リスクの回避を重点に置いた判断は現実的な判断と言えること。

<創立 30 周年記念行事と総会について>

1. 創立 30 周年記念行事は令和 3 年度の定期総会に延期します。
2. メインの記念行事は令和 3 年度の定期総会開催日に行いますが、令和 2 年度に開催できる冠イベントは個別判断で開催を致します。
3. 令和 3 年度の定期総会の運営は、今年度の運営役員と来年度の運営役員が一緒になって運営して頂きます。
4. 30 周年記念企画検討委員会は令和 3 年度の定期総会まで活動を継続して頂きます。

<その他の活動について>

1. 役員活動はネットを活用した活動に転換し、緊急事態宣言の要請にこたえて行きます。
2. 会員が参加する同好会活動については当分の間中止または延期と言うこととなりますが、感染拡大が終息し安全に開催できる見通しが立った時点から個別判断で再開する予定です。

以上